

10月17日（日）

一転して、寒い一日になりました。雨も降っていたのでなおさらです。今日は阿太地区と久留野の秋祭りです。阿太地区の4社は、当家と呼ばれる家から神社まで神様を遷すお渡りがあります。久留野は神輿を出して地域を廻るのですが、去年に引き続き今年も中止し、神社での神事のみでした。ある神社での玉串奉奠。本来は役員さんだけなのですが、役員さんが境内にお参りに来ていた人たちに声をかけたものですから、全員が並んでしまいました。玉串はあと4、5本しか残っていません。並んだ人の数は少なく見積もっても30人はいます。仕方がないので、一旦お供えした玉串をもとに戻し再使用しました。これを2回行ったので、多分50人以上の人が玉串による拝礼を行ったと思います。役員さんは再使用するところを見て「玉串は何本もあるでえ～」と笑っていましたが、次の神社へ行く時間が迫っていることなど全く考慮してくれていませんでした。あせっていたからか、次の神社に着く前に、傘と祓串（お祓いをするときの長い榊の枝）を、その神社に置き忘れていたことに気付き、取りに帰りました。これだけで今日は疲れましたよ。